

## 第62回全日本実業団女子ソフトボール選手権大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後援 埼玉県、埼玉県スポーツ協会、毛呂山町、毛呂山町教育委員会、毛呂山町体育協会
- 3 主管 埼玉県ソフトボール協会、埼玉県ソフトボール協会県西支部、毛呂山町ソフトボール協会
- 4 会期 令和4年7月23日(土)～7月25日(月)(予備日:7月26日(火))
- 5 会場 ・埼玉県毛呂山町大類ソフトボールパーク  
住所:埼玉県入間郡毛呂山町大字大類620-1  
・埼玉県毛呂山町西戸(さいど)町民グラウンド  
住所:埼玉県入間郡毛呂山町大字西戸661-1
- 6 参加チーム数 下記のとおりとする。
- 7 参加資格 (イ)令和4年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して 加盟登録した実業団女子チームに限る。  
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。  
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から 編成すること。  
なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。  
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。  
監督1名、コーチ2名、スカーパー1名、選手25名以内。  
ただし、監督、コーチ、スカーパーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。  
※トレーナー1名(トレーナー業務を行う者に限る)、通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。  
※スカーパーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
※監督・コーチの中で次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。  
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。  
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。  
①公認コーチ1～4(旧資格名:公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)  
②公認準指導員
- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け6月13日(月)までに到着するよう下記宛に申し込むこと。  
(1)〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛  
※日本協会へは参加申込書(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)のコピーのみ送付。  
原本は(2)の送付先に送付すること。  
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。  
ただし、日本協会登録システムでチーム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は不要とする。  
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。
- (2) 〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門2982-11 山野邊方 埼玉県ソフトボール協会内  
第62回全日本実業団女子ソフトボール大会事務局 宛1通  
TEL048-878-2264 メール m-yamanobe@jcom.home.ne.jp
- (参加申込書原本、調査書等は(2)宛送付すること)
- 10 参加料 1チーム 50,000円  
※参加料は下記あてチーム名でお振込みをお願いします。なお、振込手数料はチームにてご負担願います。  
埼玉県りそな銀行県庁支店 普通預金 口座番号:4681276  
口座名義:埼玉県ソフトボール協会 全国大会実行委員会委員長 浅見 茂
- 11 競技規則 2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 12 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定革製3号球(ナガセケンコー社製)とし、主催者が準備する。
- 13 試合方法 トーナメント方式による。  
3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。  
サスペンデッドゲームを採用する。

- 14 表 彰 ( 1 ) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。  
( 2 ) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。  
( 3 ) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。  
( 4 ) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組 合 せ 抽 選 試合の組合せは、6月14日(火)18時より坂戸市文化会館において、主催者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 17 監 督 会 議 7月22日(金)14時より坂戸市文化会館第1会議室にて開催する。監督はユニフォーム着用で出席すること。
- 18 審 判 ・ 記 録 会 議 7月22日(金)15時より大類ソフトボールパーク管理棟において開催する。  
監督会議終了後、坂戸文化会館にて開催。
- 中止 19 ~~開 会 式~~ ~~7月22日(金)16時より大類ソフトボールパーク管理棟において開催する。~~
- 20 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。  
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 そ の 他 ( 1 ) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。  
( 2 ) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。  
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止  
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。  
※ 新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については上記処置は適用しない。  
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。  
( 3 ) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。  
( 4 ) 雨天等で準々決勝以降の試合が行えず、勝ち残ったチームが8チーム以下の場合は当該チームの抽選により次年度大会への推薦出場の順位を決定する。  
( 5 ) 宿泊及び昼食については下記の通り斡旋するので、6月13日までに下記担当者まで申し込むこと。

名鉄観光サービス株式会社 担当者 本図(もとず)  
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4丁目333-13(大同生命さいたま大宮ビル13F)  
TEL:048-641-5388 fax:048-641-5287 携帯:080-1551-4794

- ( 6 ) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- ( 7 ) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- ( 8 ) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
- ( 9 ) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- ( 10 ) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。  
※「大会申込書」「プログラム名簿」は埼玉県ソフトボール協会HPからダウンロードできます。

参加チーム数

優前 勝回	準前 勝回	地 元	リ 推 薦	北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	合 計
-	-	-	3	1	1	5	0	0	1	4	0	1	16

【本大会の問い合わせ先】

〒 358-0054 埼玉県入間市野田1120-6  
理事長 磯谷 理義  
TEL 04-2932-2947(FAX 兼用) 携帯 090-8962-1255

〒 336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門2982-11  
事務局長 山野邊 眞智子  
TEL 048-878-2264 (FAX兼用) 携帯 090-9245-1457